

公募審査（採択）結果の公表

【別紙1】

令和7年2月19日

経済産業省商務・サービスグループ文化創造産業課「ループ文化創造産業課

事業名：クリエイター・事業者支援事業員補助金（クリエイター・事業者海外展開促進）

採択事業名	法人番号	事業総額
特定非営利活動法人映像産業振興機構	2010005008721	5,650,000,000円

（採択事業者名）
①一般社団法人コナンアツ海外流通促進機構
②特定非営利活動法人映像産業振興機構
③株式会社映倫会

（審査委員属性）
大学教授
大学教授
弁護士
※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

採択事業者名	委員A	委員B	委員C	合計
事業者A	47	63	95	199
特定非営利活動法人映像産業振興機構	69	125	132	348
事業者B	64	122	129	315

採択事業者名	申請者の応募時期は満たしているか。	提案内容が交付の対象となるかどうか。	趣旨内容が事業の目的に適合しており、特定のコンテンツ等に支援対象が偏重する恐れがないか。	事業の実施方法、実施スケジュールが現実的か。	事業を遂行するための資金調達能力を有しているか。	当該補助金事業員向けに事業成果の波及効果・普及及び事業完了後の事業成果の継続性が見込まれるか。	事業の実施方法等について、本事業の成果を高めるための効果的な工夫が見られるか。	本事業の開始以降に得た知見を有しているか。	本事業を円滑に遂行するために、事業関係者に十分な連携を求めているか。	コストパフォーマンスが確保されているか。また、必要となる経費・費目も概算し、適正な見積りが行われているか。	既に類似の事業を実施した実績があるか。	事業全体の企画及び実施が明確に図れるか。また、必要部分について、概算・外注を行っているか。	実務経験者に対する委託・外注費の額の合計の割合が50%を超えていないか。超えている場合は、理由を理由があるか。	賞上げの取組をしているか。	アンケート・インタビューの取組をしているか。	「助成後援（三浦実働）のネットワーク」に参加意欲を行い、支援LPにおいて情報提供が公表されているか。	合計
事業者A	通	通	通	通	通	40	24	30	20	20	15	25	25	0	0	0	199
特定非営利活動法人映像産業振興機構	通	通	通	通	通	69	44	52	40	35	40	30	20	12	3	0	348
事業者B	通	通	通	通	通	70	46	38	40	35	25	20	20	12	6	3	315

採択事業者名	コメント
特定非営利活動法人映像産業振興機構	・コンナンアツ振興に係るこれまでの実績は申し分なく、これらの経験からより円滑な業務運営が期待できる。 ・事業に連携（J-LDX++）及びロゴを設定することにより、本事業の業界への認知を促している。 ・各事業それぞれについて、事業形態、審査委員会の概要、想定フロー等が具体的に記載されており、各事業について本事業の成果を高めるための工夫がみられる。 ・①定量的分析、②定性的分析等による補助事業の効果測定を予定しており、その成果の把握・分析に努めている。 ・事業管理費に対する委託・外注費の額の割合が50%を超えており、いまだ相対的にその比率は高い。今後より一層の内製化が望まれる。 ・類似の事業に関する実績が極めて豊富である。 ・前半度の事業実施結果を踏まえ、事業目的に即して、概ね必要十分な効果がなされているものと評価する。 ・大衆・関係力関係の大規模な公開イベントの活用等の工夫が評価できる。